

2011/3/17 現在において子どもに対する甲状腺ブロックは不要です
(日本核医学会からのお知らせ)

東北地方太平洋沖地震による福島原子力発電所事故の放射能漏れに由来する健康被害が心配されています。特に、I-131 が体内に入ることによる体内被曝が原因となって甲状腺癌などの健康被害を心配する声が会員から寄せられています。このような健康被害を予防するために無機ヨードの内服による甲状腺ブロックが必要ではないかとの疑問に対して、日本核医学会ではホームページ上で3月18日に見解を公表しています。それによれば、現状の 대기・土壤汚染状況から判断し、現時点で子どもへの甲状腺ブロックは不要とのことです。ただし、今後の状況の変化によっては必要となり得ます。今後の日本政府、自治体、東京電力等からの情報に留意して下さい。

日本核医学会ホームページ <http://www.jsnm.org/>